

## 奈良県内企業「老舗企業」分析調査（2024年）

## 奈良県の「老舗企業」、493社

## ～ 全国では21番目の老舗企業出現率 ～

長い業歴のなかで、変化を恐れず「進取の気性」を持つことで多くの災害や需要の変化などを乗り越えてきた老舗企業。国内の多くを占めているファミリービジネスや質素・儉約などを記した家訓に代表される商業精神など、日本ならではの老舗の姿は経営の教科書的存在として取り上げられることが多く、商売繁盛に向けての模範として扱われている。

一方で、足元では老舗企業の倒産が目立っている。「老舗＝安泰」のイメージが崩れかけており、本業の事業性評価が問われるなど老舗企業の底力が試されている。

帝国データバンク奈良支店では、帝国データバンクが保有する企業概要ファイル「COSMOS2」（2024年9月時点、全国約147万社収録）に加え、独自で収集し営業の実体を確認できた奈良県に本社を置く企業を元に「老舗企業」の分析を行った。

※創業・設立から100年を超えている企業を「老舗企業」と定義

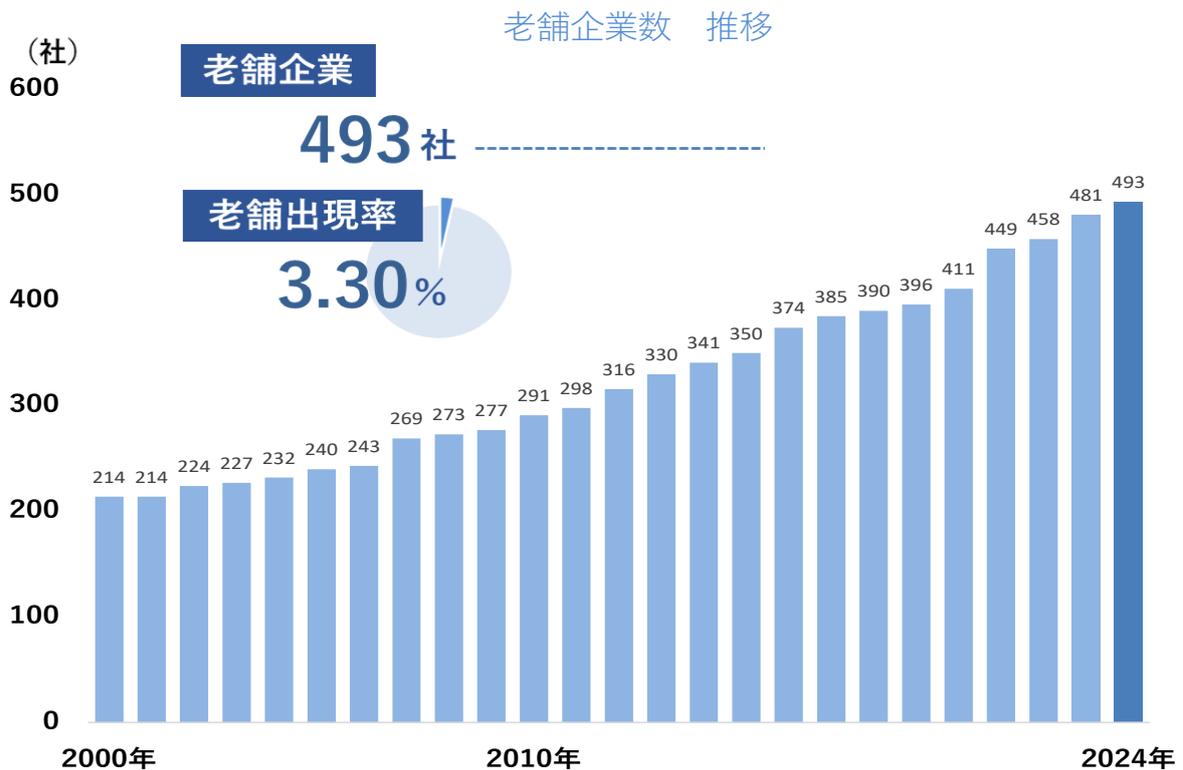
※創業時が元号・時代のみ判明している場合には、各元号・時代の最終年を創業年として集計した

## 調査結果（要旨）

1. 2024年9月時点における奈良県の老舗企業数は493社
2. 「老舗出現率」は3.30%となり、全国21位
3. 業種別では、清酒製造業や医薬品製剤製造業など食、健康に関わるビジネスが上位
4. 売上高別では「1億円未満」が5割弱を占め、「500億円以上」はなかった

## 1. 奈良県の老舗企業は 493 社、「老舗出現率」は全国 21 位

2024 年 9 月時点で、奈良県に本社を置く業歴 100 年以上の老舗企業は 493 社となり、奈良県内に本社を置く老舗企業の割合を指す「老舗出現率」は 3.30% だった。都道府県別の「老舗出現率」は、京都府 (5.35%)、山形県 (5.34%)、新潟県 (5.02%)、福井県 (4.62%)、滋賀県 (4.57%) が上位 5 県となった。



## 2. 業種別、社数では清酒製造業がトップ

### 老舗企業 上位10業種

業種別でみると、老舗企業数は清酒発祥の地と言われているように清酒製造業が 21 社でトップ、次いで医薬品製剤製造業が 17 社で 2 位だった。

以下、サービスや小売といった一般個人を主な対象とする BtoC の業種が上位を占める結果となり、旅館 13 社、呉服・服地小売業 12 社、酒小売業 11 社と続き、その後は製造業、卸売業、工事業が続いた。

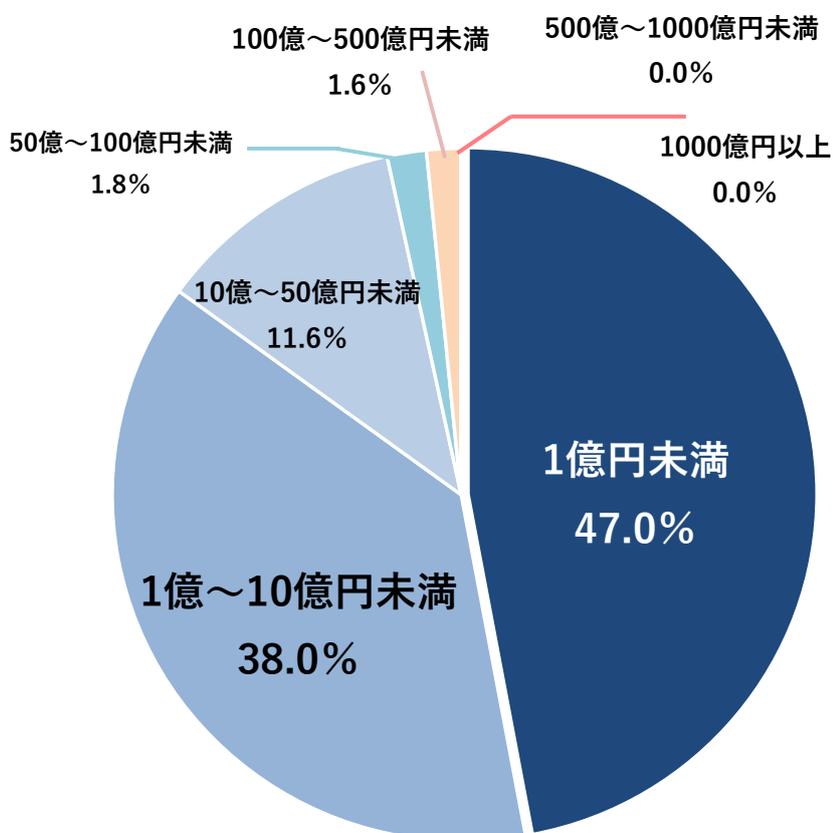


### 3. 売上高別では「1 億円未満」が 47%、「500 億円以上」はなかった

売上高別でみると、「1 億円未満」が 47.0 となり、売上高が判明している老舗企業のうち、約半数が小規模事業者であることが明らかとなった。

老舗企業のうち「500 億円以上」はなく、「100 億～500 億円未満」の割合が 1.6%、「50 億～100 億円未満」の割合が 1.8%、「10 億～50 億円未満」の割合が 11.6%となり、売上高「10 億円以上」の割合は合計で 15.0%にとどまった。

老舗企業の売上構成比



【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク奈良支店 近藤 穰治

TEL 0742-26-3231 FAX 0742-27-5337

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。